

【教職員用】

単位 (%)		そう思う	どちらかと言う そう思う	どちらかと言う そう思わない	わからない	肯定的回答	否定的回答
1 地域・家庭・学校が一体となった取組の推進							
浅江中は	コミュニティ・スクールの取組や、PTA活動等を通して、地域・家庭と一体となった教育活動を展開している。	76.0	24.0	0.0	0.0	100.0	0.0
本校の生徒は	あさなえネットの取組（地域に貢献する活動等）に積極的に参加している。	68.0	32.0	0.0	0.0	100.0	0.0
本校の教員として	学校の教育方針や活動方針等を踏まえ、学校・家庭・地域の連携・協働による取組に積極的に関わっている。	40.0	56.0	0.0	0.0	96.0	0.0
2 小学校との連携強化							
浅江中は	小学校と連携しながら、さまざまな教育活動を通して、「15歳の浅江っ子像」の育成に努めている。	58.3	37.5	4.2	0.0	95.8	4.2
本校の生徒は	小学校で培った経験や学習内容を生かし、中学校でさらに力を伸ばそうと努力している。	62.5	33.3	4.2	0.0	95.8	4.2
本校の教員として	小学校との連携を重視した系統的な教育活動を実践している。	20.0	64.0	8.0	0.0	84.0	8.0
3 これからの時代に求められる資質・能力の育成と学力の向上							
浅江中は	これからの時代に求められる力（知識・技能・思考力・判断力・表現力・自ら学びに向かう力）の育成や学力向上に向けて、適切な指導を行っている。	44.0	44.0	8.0	0.0	88.0	8.0
本校の生徒は	自分の置かれている立場や身の周りの状況を適切に判断し、「気づき・考え・行動する」ことができている。	24.0	68.0	0.0	4.0	92.0	4.0
本校の教員として	新学習指導要領の実施に伴い、ICTを活用しながら学力の3要素の育成をめざした指導を行っている。	40.0	44.0	4.0	0.0	84.0	4.0
4 「美しい心」の実践化・態度化							
浅江中は	子どもの美しい心を育てるために、無言清掃やボランティア活動、読書活動に力を入れるとともに、一人ひとりの良さを認め合う集団づくりを行っている。	44.0	56.0	0.0	0.0	100.0	0.0
本校の生徒は	「笑顔であいさつプラス1」（浅江小との共通目標）を実行できている。	16.7	41.7	29.2	8.3	58.3	37.5
本校の教員として	いじめ0をめざし、多様な意見を生かした考え・議論する道徳授業や人権教育、一人ひとりのよさを認め合う集団づくりを行っている。	32.0	60.0	0.0	0.0	92.0	0.0
5 関わり続ける生徒指導の実践と生徒会活動の活性化							
浅江中は	生徒指導委員会やケース会議の充実を図るとともに、教育相談、支援員・SCの活用等を通じて、一人ひとりにしっかり関わる生徒指導を実践している。	48.0	44.0	0.0	4.0	92.0	4.0
本校の生徒は	自ら進んで生徒会（委員会）活動や部活動、学校行事に積極的に取り組んでいる。	40.0	60.0	0.0	0.0	100.0	0.0
本校の教員として	あゆみ、浅中トライ、生徒理解アンケート等による実態把握を行うとともに、積極的に生徒や保護者に働きかけ、基本的な生活習慣の定着に努めている。	24.0	68.0	0.0	0.0	92.0	4.0
6 特別支援教育における体制強化と指導の充実							
浅江中は	特別な支援を要する生徒について、保護者・地域・関係機関との連携強化を図り、一人ひとりの状況や能力に応じた指導を行っている。	32.0	56.0	12.0	0.0	88.0	12.0
本校の生徒は	授業や学校行事、部活動等の場面を通して、積極的に学年や学級（あさなえ学級を含む）の枠を越えた交流を行っている。	28.0	48.0	24.0	0.0	76.0	24.0
本校の教員として	本校生徒の障害の状態等を的確に把握し、指導内容・指導方法の工夫を行っている。	24.0	60.0	4.0	4.0	84.0	8.0

ほぼ全ての項目で、肯定的回答が80%を超えている。特に「1 地域・家庭・学校が一体となった取組の推進」の①学校、②生徒について、「4 『美しい心』の実践化・態度化」の①学校、「5 関わり続ける生徒指導の実践と生徒会活動の活性化」の②生徒の項目については、100%が肯定的回答となっており、100%の項目が前期に比べ増えている。

全体的に肯定的回答が高い中、「4 『美しい心』の実践化・態度化」の②生徒については、否定的回答が30%を超えている。